

問題用紙

情報技術科

【1】 下の文章を、ワープロソフト「ワードパッド」を使って入力しなさい。

受検番号：〇〇〇〇

1行目から

夜道を照らす「LED」

夜道を散歩していると、足元を照らすあかりの色合いが、以前に比べて変わったように思われる。これは、交通信号やいろいろな電気製品にも使われている発光ダイオード（LED）の登場によるものであろう。赤色、黄色、緑色、青色といった各種の種類があり、家庭のインテリア照明としてもよく見かけるようになっている。消費電力もわずかであり、近年のエコブームの波にも乗ってどんどん応用範囲を広げている。一般的に図1のような点灯回路例で使われている。

操作方法の例

- (1) 画面左下のタスクバーの「ワードパッド」のアイコンをクリックしてファイルを開きます。



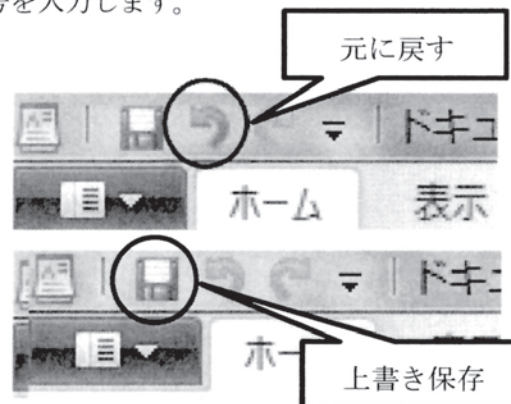
- (2) 日本語入力のオン・オフは、キーボード左上にある右の図のキーで切り替えます。最初は日本語入力はオフになっています。

半角/
全角
漢字

- (3) 受検番号記入の「:」の後に、受検番号を入力します。

- (4) 文章を入力します。

- (5) 入力を間違えた時などは、画面左上の「元に戻す」のボタンをクリックすることでやり直すことができます。

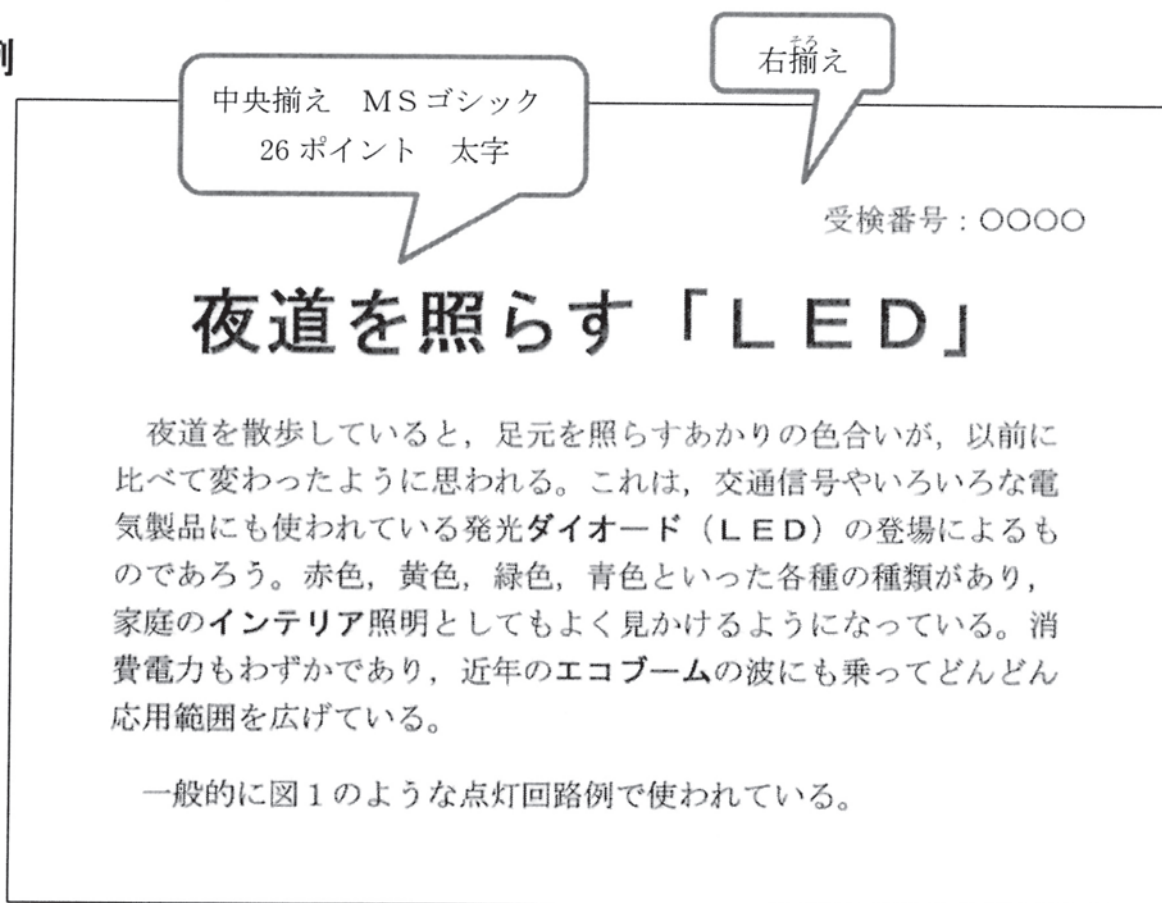


- (6) 入力が終わったら、画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして保存します。

画面右上の×ボタンをクリックしないように気を付けなさい。

- 【2】 【1】で入力した文章を、用紙の設定をA4縦、余白は、上40mm、下20mm、左45mm、右45mmとして例のような文書に編集しなさい。
 ただし、指定されたフォント以外はMS 明朝 11ポイントとします。
 また、文中の英字・カタカナは全てMS ゴシック 11ポイントで太字にしなさい。

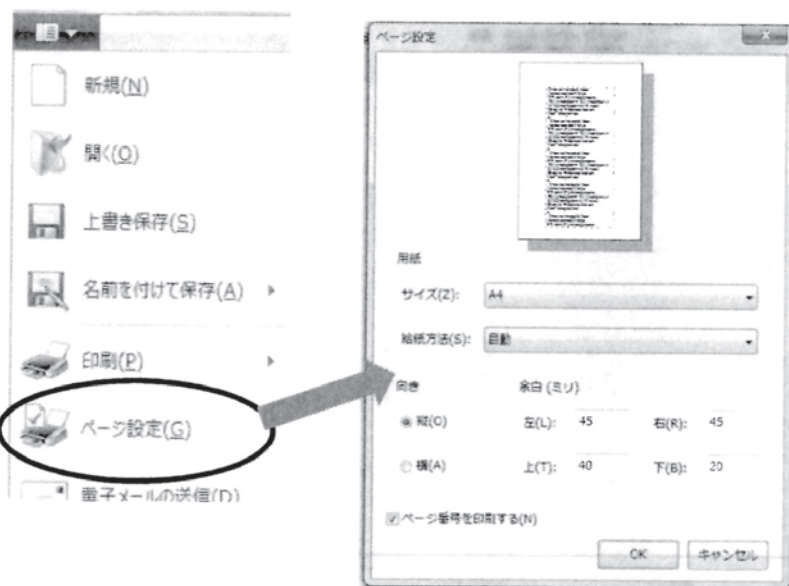
例



操作方法の例

(1) 用紙サイズの設定

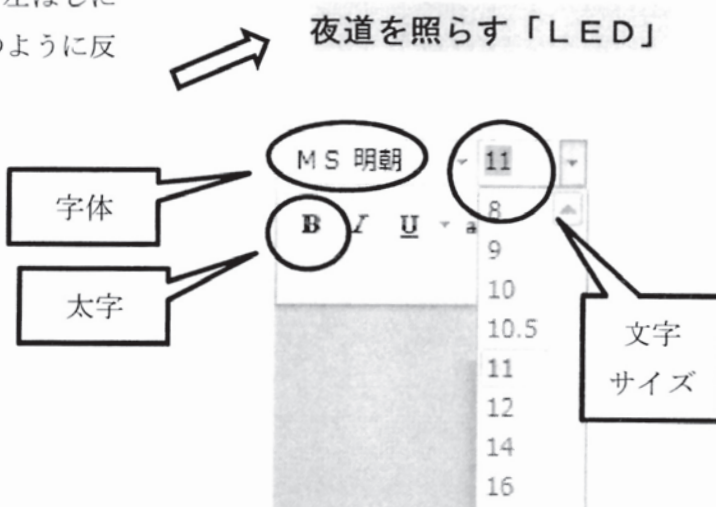
- ① メニューから「ページ設定」を選びます。
- ② 余白を設定します。
- ③ OKをクリックします。



(2) 字体、文字サイズ、文字の太さ、行の配置の変更方法

① マウスポインタを変更したい行の左はしにあわせてクリックすると、右の図のように反転表示されます。

② 目的の字体、文字サイズ、文字の太さを選びます。



③ 右図のボタンから配置を選んでクリックします。



(3) 編集が終わったら、画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして保存します。
画面右上の×ボタンをクリックしないように気を付けなさい。

【3】 下のような図を描画ソフト「ペイント」を使って描きなさい。また、描いた図を【2】で作成した文書に貼り付けなさい。図に使用する字体や文字のサイズ、線の太さは問いません。

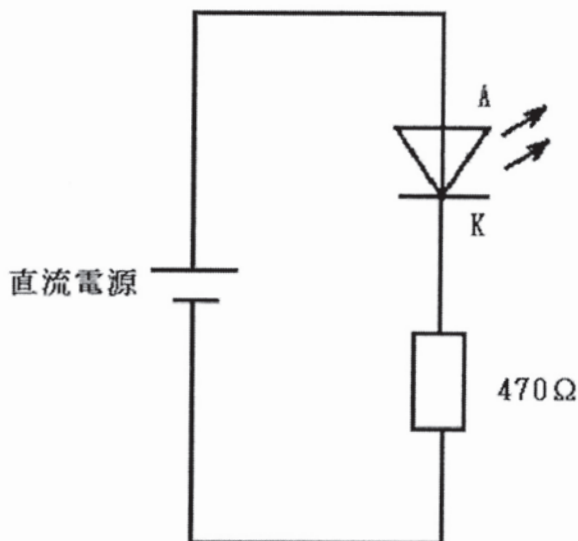


図1 点灯回路例

操作方法の例

(1) 画面左下のタスクバーの「ペイント」のアイコンをクリックしてファイルを開きます。



(2) 水平・垂直な直線を引くにはメニューから直線を選択し、シフトキーを押したまま直線を引きます。



(3) 文字を入力するには、ツールから[A]を選択します。

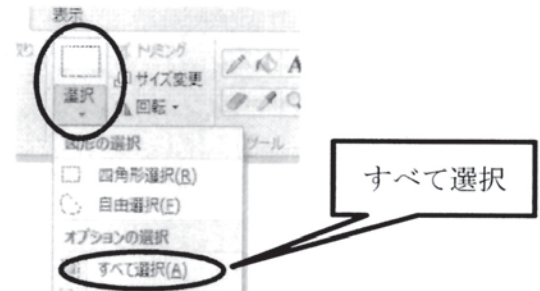


(4) 文字を入力したい場所をクリックし、文字のサイズや種類を選択します。

(5) 描画が終わったら、画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして上書き保存します。

(6) 図のコピーと貼り付け

① 画面左上の「選択」の下にある「▼」をクリックします。



② 開いたメニューから、「すべて選択」を選んでクリックします。

③ 画面左上の「コピー」をクリックします。

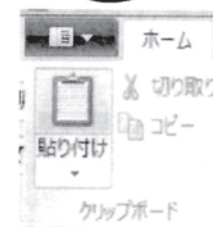


④ 作業が終わったら、「ワードパッド」のアイコンをクリックします。

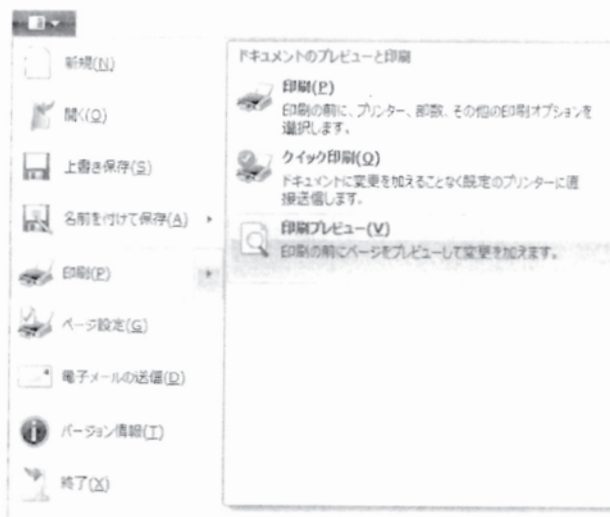


⑤ 「ワードパッド」の文章の一番下の行にカーソルを合わせます。

⑥ 画面左上の「貼り付け」のボタンをクリックして画像を貼り付けます。



- ⑦ 画像の「貼り付け」が完成しているかを確認します。メニューから印刷を選択し、その中から印刷プレビューを選択し、A4サイズ1ページに文書が全ておさまっているかを確認します。



文書が2ページになった場合は、貼り付けをした画像の大きさを調整して1ページにおさまるようにします。

画像の部分をクリックすると右の図のように選択されます。角を選択するとマウスポインタの形が変化するので、そのままドラッグして画像の大きさを変えます。

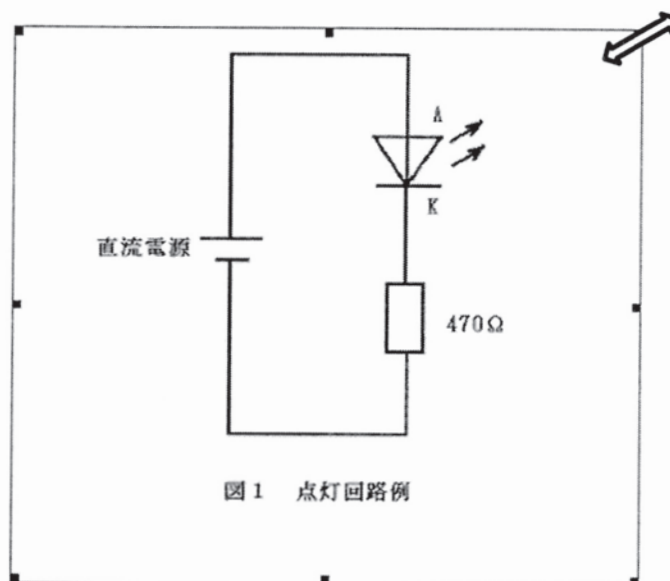


図1 点灯回路例

受検番号：〇〇〇〇

夜道を照らす「LED」

夜道を散歩していると、足元を照らすあかりの色合いが、以前に比べて変わったように思われる。これは、交通信号やいろいろな電気製品にも使われている発光ダイオード（LED）の登場によるものであろう。赤色、黄色、緑色、青色といった各種の種類があり、家庭のインテリア照明としてもよく見かけるようになっている。消費電力もわずかであり、近年のエコブームの波にも乗ってどんどん応用範囲を広げている。

一般的に図1のような点灯回路例で使われている。

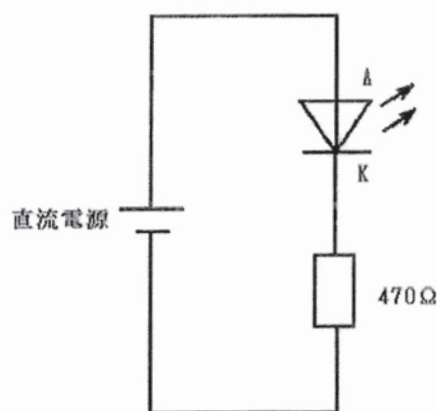


図1 点灯回路例

- (8) 全てが終わったら、「ワードパッド」の画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして保存します。画面右上の×ボタンをクリックしないように気を付けなさい。
※以上で終了です。早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。